

と同時に認定申請をするが、説明後に申請書を受け付ける。その後、入所承諾の時点で認定証を交付する。

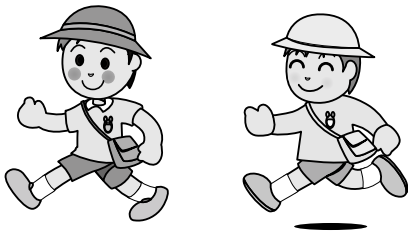
新たな制度であるが、利用者には負担をかけないようにしたい。

〔質疑〕給付費という新しい制度になり、現在の保育料と変わってくるのか。

〔答弁〕保育園の保育料は、若干変わるが、現在と同程度に設定したい。幼稚園は、今までどおりである。

〔質疑〕外部の者による評価を受けるとあるが、外部の者とは、どのような方なのか。

〔答弁〕幼稚園は、学校評議員。保育園は、新たなものであり、今後検討していく。



予算審査特別委員会

第56号議案・平成26年度白石市一般会計補正予算(第4号)から第61号議案・平成26年度白石市下水道事業会計補正予算(第2号)については、定例会3日目(9月9日)の本会議において質疑が行われた後、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会が設置され、審査が付託されました。

同委員会(委員長・山田 裕一、副委員長・制野 敬一)は、9月10日に現地調査を行った後、9月12日に審査した結果、第56号議案から第61号議案については、表決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

審査の中で議論されたおもな内容は次のとおりです。

◎第56号議案・平成26年度白石市一般会計補正予算(第4号)

〔質疑〕企画費の白石市定住促進奨励金について、予想を上回るための補正であるが、何件が対象になり、市外からの転入者はどのくらいいたのか。

〔答弁〕当初予算では、市外からの転入が7件、市内転居24件で見込んでいた。平成26年7月末時点で、市外からの転入が7件(7世帯21人)、市内転居が16件である。

〔質疑〕財産管理費について、東町・旭町で分割する宅地面積と区画数について説明願いたい。

〔答弁〕今回分割する土地は、5区画、合計面積で約4千平方メートルである。1区画が約800平方メートルくらいで、2分割から4分割し、合計で12分割する。平均で約284平方メートル(約100坪くらい)となる。この物件は、優良宅地であり、譲渡しやすいようにホームページなどにも掲載し、定住化を図っていきたい。

〔質疑〕徴税費のコンビニ収納導入について、収納する側としては、どのようなメリットがあるのか。

〔答弁〕休日や深夜などに納付が可能となり、収納環境の改善が図れる。また、収納作業の軽減や納付状況の確認が迅速化することが考えられる。

〔質疑〕衛生費の城下広場公衆トイレ移設工事について、新しい公衆トイレの機能はどのようなものがあるのか。

〔答弁〕現在のトイレは、男子用・女子用だけだが、新しいトイレには、多目的用トイレをつけて、少し広くして建設したいと考えている。

〔質疑〕農業振興費の塩化カリ散布による実証実験について、白石市と柴田町で実施することだが、どの地区でどのように行うのか説明願いたい。

〔答弁〕平成27年産米において、おそらく越河地区が対象となると思われる。ほかの地区は県との協議が必要と考える。塩化カリを散布した田ん

ぼと散布しない田んぼで検証を行う予定である。

なぜ白石市と柴田町で実証実験を行うのかという理由は、平成24年産米で放射性セシウムが検出された地区で試験することが県から通知されているためである。他の市町については、今年度で実証実験を行っている。

〔質疑〕土工費の白石スキー場費の修繕費について、これまで多くの修繕費がかかっているが、施設の現状と改善の方策について伺う。

〔答弁〕リフトは、大変老朽化している。第5・第6リフトは昭和61年、クワッドリフトは平成4年、第2リフトは平成11年にそれぞれ整備したものである。修繕は、整備計画に基づき、毎年、随時行っているが、耐用年数などもあり、これからは修繕の費用がかかる想定している。今後の修繕費用の低減を図る目的で、リフトの更新等についても検討していく。